

ふれあい通信

令和7年9月20日

新理事長ごあいさつ

理事長 巽 新吾

このたび、社会福祉法人西熊会 救護施設「羽生園」の理事長に就任することになりました。

私と羽生園との関わりは、嘱託医として約30数年前、入所者の健康を拝見することから始まりました。羽生園は定員104人という施設ですが、入所している方は様々な疾患を抱え治療の継続を必要とする人が多くなっています。そのため、私の技量だけでは追いつかず数々の専門家の医療機関のご協力をいただくことで嘱託医としての役割を果たすことができ感謝しております。

羽生園の建物は、全面改築を経て今の姿になっています。その間、太陽光パネルの設置も行われました。しかし、築27年となった今では老朽化した設備の更新に追われています。こうなると、気持ちとしてはどうしても後ろ向きとなってしまいます。救護施設は、生活保護法の下に成り立っている施設ですが、「自立した生活ができない方の入所」となっています。ある意味、ややもすると「終の棲家」と考えてしまいますが、同法の主旨としては様々な働きかけをして社会に復帰していただくという部分もあります。この数年をみていますと、この主旨を理解し、必要な人は入所を、可能性のある人は今後の満足した人生を歩めるように支援を行っていくという職員の前向きの気持ちを感じます。そうすることで地域貢献に繋がっていくことができるものと考えています。

このように、職員のやる気を尊重した運営を心がけていきたいと思います。そのためには皆さんの協力が不可欠です。よろしくお願いいたします。

新園長ごあいさつ

園長 田本 松男

令和7年6月1日付で救護施設羽生園の園長に就任いたしました田本松男でございます。

まず、4年間にわたり羽生園を導いてこられた前理事長・園長斎藤賢史氏のご功績に深く敬意を表します。

私は西熊谷病院において24年間病院経営に携わり、現在も常務理事を務めておりますが、福祉の分野では経験が浅く、まだ学ぶべきことが多い立場にございます。そのため、羽生園の運営にあたりましては、日々入園者の皆様に寄り添い支えてくださっている職員の皆様のお力が不可欠であると強く感じております。

羽生園が地域社会に信頼され、入園者の皆様が安心して暮らせる場であり続けるためには、職員一人ひとりの知恵と経験、そして温かな思いが何よりの支えとなります。私は皆様の声に真摯に耳を傾け、ともに考え、行動する姿勢を大切にしながら、この施設をさらに良いものへと発展させてまいりたいと考えております。

今後とも、入園者ご家族、行政、職員の皆様のご指導とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ふれあいゲーム大会



令和6年9月19日（木曜日）

入園者が4グループに分かれて風船バレーを行いました。チーム内で協力して風船をゴールまで誘導するゲームで、皆さん真剣な表情で風船に手を伸ばしていました。

おやつにはかわいい見た目のスペシャルプリンを食べました。

夜は花火大会を行いました。園庭でろうそくの火を囲み、夕涼みをしながら、手持ち花火を満喫しました。花火を楽しむ人、遠くから見て楽しむ人と楽しみ方は様々でしたが、楽しそうに話している姿がありました。最後は仕掛け花火と打ち上げ花火を眺め、初秋の夜を楽しみました。

クリスマス会



令和6年12月18日（水曜日）

去年は、職員によるダンスや楽器演奏などの出し物を行いました。皆さん、ステージの上で大きく体を動かし笑顔が素敵でした。入園者も職員に混ざって参加し、楽しい催しになりました。

昼食はミートローフやピラフなどのクリスマスメニュー、おやつには栄養係り特製の可愛いクリスマスケーキを頂きました。

午後はあみだくじ大会を行いました。順番にくじを引き、当たりくじを引き当てた人は、職員との記念撮影を行いました。特別な集合写真にご満悦です。

サークル活動及び正月作品展



令和7年1月24日から26日にかけて須影公民館で「正月作品展」が開催されました。当園では、地域社会への参加の一環として毎年参加しております。今年は入園者6人が、絵画・写真・書道・ビーズ作品を出展しました。作品を地域の方々にご覧いただくことで、利用者の励みになり、作品の制作意欲に繋がっています。

毎月第一月曜日に書道サークルを行っています。季節やその月に合わせて手本を用意し、本人の書きたい字を書いています。

作品は、利用者の要望に応じてエントランスの展示スペースに飾ります。



羽生園のメニュー紹介



新メニューのカラスガレイのムニエル



選択メニューのフレンチトースト・ナポリタン

羽生園では、入園者に「安心・健康・楽しみ」を感じていただけるようなお食事を大切にしています。

栄養バランスはもちろん、調理師の考えた「新メニュー」や、四半期に一度、入園者全員にアンケートを取り、一番票の多いメニューを提供する「選択メニュー」を提供しています。自分の選んだメニューが一位になるか？何が食べられるのか？など楽しみにしています。

選択メニューの候補

- 👑 フレンチトースト・ナポリタン
- 2 お好み焼き
- 3 ジャージャー麺
- 4 長崎ちゃんぽん
- 5 中華丼
- 6 タコライス

おめでとうございます

全国救護施設協議会 永年勤続功労者表彰授賞
埼玉県 社会福祉大会 会長表彰授賞

宇野 恵介
石井 俊介

新任職員紹介

時田 雲母

令和6年9月に入職しました総務課庶務係の時田です。

皆さんと直接お話しする機会は少ないかもしれませんが、ぜひ気軽に声をかけていただけたら嬉しいです。

これからよろしくお願いします。

大野 芳樹

令和6年10月に入職しました総務課庶務係の大野です。

用務員として修繕、草刈り等羽生園での生活に少しでも役に立てればと思っています。

今後ともよろしくお願いします。



なやみ事相談・虐待防止対策

苦情解決規程に基づく第三者委員2人が新たに就任しました。元民生委員の五十嵐英子様と元羽生市社会福祉協議会職員の渡邊隆志様です。よろしくお願いいたします。

当園では、入園者の様々な悩みを、日常の会話や相談日等で傾聴し、解決に努めています。入園者からの悩みは、相談・要望・苦情に区分し解決しています。中でも苦情は入園者に第三者委員へ報告するか確認し対応しています。令和6年度の相談件数は107件です。これは、相談・要望・苦情の年間総数で第三者委員に諮る苦情内容はありませんでした。

また、虐待防止対策として、職員対象にした研修を毎年1月に実施しています。入園者の人権擁護・虐待防止のため、職員の資質の向上に努めています。令和6年度の虐待と判断される事案は確認されていません。

お知らせ

面会について ☎ : 048-561-0491

面会を希望される方は日程と来園時間を事前にお電話で職員にご連絡してください。

入所について ☎ : 048-561-0491

羽生園の空き状況は都度変化します。その時の状況によってすぐに入所できることもありますので、まずはお電話でお問い合わせください。



編集後記



新型コロナウイルス感染症が5類に移行してから早くも2年4か月が経ちました。当施設もゲーム大会やクリスマス会などの行事を再開し、通常の生活を取り戻しました。しかし、コロナウィルスは形を変えて感染を広げています。そのため、当施設では、埼玉県が毎週水曜日に発表する感染症の定点観測情報をもとに、面会や外出の制限を調整しています。状況によって対応が変更になることもありますがご理解の程よろしくお願いいたします。研修広報委員 中島、瀬谷、小野寺、田島、山岸